

2021年3月18日
株式会社京葉銀行

当行の資産活用を通じて地域の医療をサポート！

～地域の課題を解決し、持続可能な社会を構築～

株式会社京葉銀行（頭取 熊谷 俊行）は、2021年4月1日（木）より、銀行保有不動産の「社員寮」を、医療法人沖縄徳洲会 千葉西総合病院（院長 三角 和雄 以下、千葉西総合病院）の職員寮として活用することといたしますのでお知らせします。

千葉西総合病院は、持続可能な地域医療体制構築のため、人材の確保と育成に力をいれており、毎年研修医を受け入れています。

今回、当行の資産を職員寮として賃貸提供することで地域医療機関の「福利厚生の実現」と「安定した人材確保」の一助になればと考えております。

地域の中核を担う千葉西総合病院では、新型コロナウイルス感染症の診療にも万全の体制で臨んでおり、当行は**地域社会の一員として、最前線で働く医療従事者の皆さまを微力ながらサポート**してまいります。

【概要】

賃貸開始日	2021年4月1日（木）
所在地	千葉県松戸市常盤平5-21-11（京葉銀行常盤平支店3階～6階）
部屋数	全16室（1LDK）
賃貸先	医療法人沖縄徳洲会 千葉西総合病院

2017年9月、「中小・地域金融機関向けの総合的な監督指針」が一部改正され、**地方創生や地域活性化の観点から**銀行保有の不動産について、国や地方公共団体のほか、地域のニーズや実情を踏まえ公共的な役割を有している先への賃貸が可能となりました。

当行は、今後も地域活性化と持続可能な社会の実現に向け、SDGs達成につながる施策に取り組んでまいります。

【案内図】



【外装および内装】



以上